



つながり



学校教育目標：生き生きと学び、主体的に活動する田野々の子

学校 Tel 27-0030 <文責：金子>

2025年 7月18日 No. 6

明日から夏休み!



子どもたちが楽しみにしている夏休みが明日からスタートします。登校日数は昨年と同様、69日の1学期が終わります。子どもたちがとにかく安全に過ごせたことが一番うれしいです。

1学期の行事を振り返ってみますと春の遠足や交通安全教室、運動会、防犯教室、途中で中止になりましたが校内水泳大会など、たくさんの行事がありました。学年別では、1年生はいちごつみ体験、2年生は図書館見学。1,2年合同の生活科では、田野々小の子どもを育む会の山脇さん、林さんそして廣田さんと芋のつるさしをしました。子ども園とのプール交流や北ノ川小学校との七夕交流も行いました。3年生は、地域学習として十和地区の芝さんのあめご養殖場での体験活動、SDGs学習。4年生は社会科見学や四万十高校生との農業体験。5年生は宿泊研修、6年生は修学旅行。5,6年合同では香川大学の教授や学生さんと共に、台湾の小学生とのオンライン防災学習など、どの学年も貴重な体験や学習をしっかりと行うことができました。

これらの行事や体験、学習を行う中で、集団意識の高まりや自尊感情、自己有用感を感じさせる場面やさまざまな人、もの、ことに触れ地域愛が育まれる場面を多く見ることができ、とてもうれしく思いました。

また、今年度は本校の課題である「読みの力」を伸ばすため、図書委員を中心に本の紹介や表彰、武内教頭による「図書だより」発行など、精力的に読書の啓発活動に取り組んできました。そして、6月からは、担任と連携を図りながら、放課後の時間を使って「よみよみルーム」を開設し、子どもたちの本読みを主として、教員業務支援員（水曜以外毎日）、地域の芝ゆみさん、元SSWの小野川恵利さん（月、金）、四万十高校の高校生（火、木）にご協力をいただいております。四万十高校生は3,4年の「九九」を聞いてもらいました。この取組は2学期も継続していきます。

このように2学期も1学期同様、さまざまな方々と連携を図りながら、子どもたちのために教育活動を展開していきます。



次ページへ

さて、今年の夏休みは土日を含めて44日間。心身ともに成長盛りの子ども達であることを意識していただき「早寝・早起き・朝ごはん」の取組をできるだけ継続していただきたいです。

特に「食」について、学校では給食時、栄養教諭や養護教諭、校務員さんが学級を回って食べたくなるような助言をし、丁寧にかかわってくれています。苦手なものも挑戦して食べることができたときは、子どもたちの顔がぱっと明るくなります。先生たちも嬉しくなって、自分の所に報告に来てくれます。子どもたちの体はまだまだ成長段階です。夏休み中も各ご家庭で「食」にこだわり、かかわっていただきたいと思います。

尚、ご家庭に、「夏休みの生活について」のおたよりを配布し、休み中の生活面についてお話をしております。是非、子どもと一緒に確認をしていただき、声掛けをお願いします。

また、本日配信のすぐーるの内容（「ひとりで悩まなくていいんだよ」）については、養護教諭が低学年、高学年に分けて、それぞれの発達段階に合わせて、話をしております。合わせて、「オンラインゲームについて」のちらしも配布しておりますので、必ず、子どもとともに読んでいただきたいと思います。

安全で楽しい思い出が残る夏休みになりますように、、、。

連絡先

休み中、子どもたちの生活の様子など、気になることや心配なことがありましたら、学校（27-0030）までご連絡ください。

閉庁期間中、緊急な場合は四万十町教育委員会（22-2594）へ連絡をください。
愛校作業日【7月 27日（日）】、そして、始業式【9 月1日（月）】には、元気で明るい子どもたちに会えることを楽しみにしています。

お礼

*保護者の皆様、地域の皆様におかれましては、日頃の学校教育活動にご理解とご協力をいただきまして、ありがとうございました。感謝申し上げます。

2学期以降も、子どもたちへの教育活動を頑張っていきますので、引き続きよろしくお願いします。

お知らせ

*田野々小学校のホームページはご覧いただいていますか？

子どもたちの活躍の写真や学校通信を配信してますので、是非、子どもたちとの会話の材料にいただけたらと思います。夏休み中、1学期の行事の様子を配信したいと思いますので、ご覧ください。

*アルミ缶回収についてですが、8月よりエレベーター設置の工事が始まる関係で、しばらくは回収できません。また、回収が再開できるようになったら、お知らせします。ご理解とご協力をお願いします。

お願い

＊ 夏休みの宿題でタブレット学習を全学年が取り組むようにしています。

これからの社会に対応していく力を養うことや個別最適化つまり、個に応じた学習を行えるメリットがあります。このタブレットを使用した家庭学習は、四万十町内外（全国的に）で、どの学校も取組を進めています。

今年度も、2年生以上でミライシードなどを行うようにしています。事前に担任より子ども達に説明をしております。不明な点は、学校へ連絡をください。

